

今年の夏は
ロケットだぜっ!

別府市民フィルハーモニア管弦楽団 第29回定期演奏会

6月25日 日 [13:30 開場
14:00 開演]

別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール
一般 1,000円 学生[高校生以下] 500円

未就学のお子様のお入場は
ご遠慮ください



指揮 芝岡 愛貴
ヴァイオリン 水谷 晃
管弦楽 別府市民フィルハーモニア
管弦楽団



Ludwig van Beethoven Symphony No. 7 in A major, Opus 92

Program プログラム

J.シベリウス 交響詩「フィンランディア」 作品26
F.メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲 赤短調 作品64 (ソリスト・水谷晃)
L.v.ベートーヴェン 交響曲第7番 イ長調 作品92



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- 会場内ではマスク着用を推奨しますが、政府指針をふまえ、お客様個々の判断を尊重させていただきます。マスクを着用されない場合は、会話をお控えいただき、周囲の方へのご配慮をお願いします。
- 出演者・スタッフは、練習・本番と検温を実施して体調管理に万全を期します。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策は、今後の状況により変更になる可能性があります。
最新の情報は別府市民フィルハーモニア管弦楽団Facebook・Instagramをご確認ください。



@BEPPIU_PHIL



指揮：芝岡愛貴 Conductor: Manataka Shibuaku



Photo by 萩庭桂太

1969年大阪浪速区に生まれ、父親が転勤族だったため小学校までは大阪・東京・名古屋で育つ。1987年、洗足学園大学にチューバ専攻で入学。元NHK交響楽団の多戸幾久三氏や元東京藝術大学教授の稲川榮一氏に師事。指揮は2014年に武蔵野音楽大学別科指揮科を修了後、東京音楽大学指揮科聴講生として広上淳一・田代俊文・時任康文各氏に学ぶ。2017年からは下野竜也氏の元で研鑽を積み、現在に至る。少年時代は専ら野球小僧だったが、中学校時代に吹奏楽と出会ったことで音楽にのめり込み音大に進む。しかしその後訳あって30歳を過ぎるまで音楽とは縁の薄い世界で生きる事になるが、その当時暮らしていたスペイン・マジョルカ島や何度も長期滞在したインドでの生活は、今でも人生において貴重な経験として

残っている。2001年を機に東京の地元に戻り、当時流行っていた携帯電話の着メロやカラオケの音源制作の仕事をするなど、パソコンで音楽を制作するという分野で音楽業界に復帰する。2010年には清里フィールドパレエの委嘱で、元桐朋学園大学教授石島正博氏作曲のパレエ音楽「天上の詩」を、パソコン音源による管弦楽《バーチャル・オーケストラ》CD制作に関わり好評を博す。

40歳を過ぎた2012年、あるコンサートをきっかけに一念発起して一から指揮の勉強を再開。その結果2019年にはポーランド・ワルシャワで行われた「ワルシャワ国際吹奏楽指揮コンクール2019」に参加し第2位を受賞。また昨年2021年11月にはポーランド・クラクフにて「Orkiestra Wieniawa」を指揮しヨーロッパデビュー。同年12月には「ワルシャワ国際吹奏楽指揮コンクール2021」の審査員として、再びワルシャワの地を訪れている。指揮者の経歴としてはかなりの変わり種だが、多様な国の文化を体験してきた経験が、きっとワクワクするような音楽を聴かせてくれるであろう。

ヴァイオリン：水谷 晃 Violin: Akira Mizutani



大分市生まれ。桐朋学園大学を首席で卒業。ヴァイオリンを小林健次氏、室内楽を原田幸一郎・毛利伯郎の各氏と東京クワルテットに師事。在学中Verus String Quartetを結成し松尾学術振興財団より助成を受け、イェール大学夏期アカデミー・ノーフォーク室内楽フェスティバルに参加。その後、第57回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第三位入賞。2010年4月より国内最年少のコンサートマスターとして群馬交響楽団コンサートマスターに就任。2012年、群馬交響楽団での活躍が評価され、第9回上毛芸術文化賞を受賞。2013年4月～2023年3月まで東京交響楽団コンサートマスター。現在、オーケストラアンサンブル金沢客員コンサートマスター。桐朋学園大学講師として後進の指導にもあたる。

管弦楽：別府市民フィルハーモニア管弦楽団

Orchestra: Beppu Citizens Philharmonia Orchestra

別府市内で活躍する音楽家とこれを支援する県内外の音楽家により、1993年10月に「別府市民交響楽団」として結成。1995年には世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチとも共演した。2003年6月には「10周年記念特別演奏会」でベートーヴェンの「第九(合唱付)」を演奏し、好評を得る。毎年2回開催する別府ビーコンプラザでの演奏会は、市民に親しまれる恒例行事となっている。市内の小・中学校でミニコンサートを行うなど、音楽の普及活動にも力を入れている。2014年から毎年、別府市「音泉タウン音楽会」に出演。2016年4月より現名称に変更。

